

2026 年 9 月 7 日

各 位

会 社 名 G M O メ デ ィ ア 株 式 会 社
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 森 輝 幸
(コード番号 6180 東証グロース)
問 い 合 せ 先 常 務 取 締 役 石 橋 正 剛
管 理 部 門 統 括
T E L 03-5456-2626

2026 年 12 月 期 第 2 四 半 期 (中 間 期) 決 算 質 疑 応 答 集

2026 年 8 月 13 日に公表した当社の 2026 年 12 月 期 第 2 四 半 期 (中 間 期) 決 算 に 関 し、当 社 で 想 定 し て い ま し た 質 問 お よ び 公 表 以 降 に 株 主 様、投 資 家 様 な ど の 方 々 か ら 頂 戴 し た お 問 合 せ、感 想 に つ き ま し て、そ の 内 容 と 回 答 を 以 下 の 通 り お 知 ら せ い た し ま す。な お、ご 理 解 い た だ き や す い よ う、一 部 内 容 の 加 筆・修 正 を 行 っ て お り ま す。

【業績について】

Q： 通期の業績予想について、現時点でのお考えをお聞かせください。

A：2026 年 2 月 10 日に公表した通期業績予想（売上高 7,500 百万円、営業利益 950 百万円、経常利益 935 百万円、親会社株主に帰属する当期純利益 580 百万円）は据え置いております。上期の進捗率は売上高 45.0%、営業利益 36.3%となっておりますが、下期はストック収益の積み上げに加え、新規提携案件の稼働などにより収益基盤の再構築を進める方針です。業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに公表いたします。

Q： 上期の業績が減収減益となった背景について教えてください。

A：上期の売上高は 3,376 百万円（前年同期比 7.9%減）、営業利益は 345 百万円（同 38.4%減）となりました。主な要因は、Web 広告単価の下落によるメディア事業の一部でのフロー型収益減少、前年度好調であった美容系クーポン商材における一過性収益の剥落、およびソリューション事業における契約条件見直しの影響です。一方、業界特化型（学び・美容医療）のストック事業は拡大基調を維持しています。

Q： 下期の業績回復に向けて、どのような施策をお考えでしょうか。

A：下期は、上期に積み上がったストック収益を土台に、4つの成長ドライバーで収益基盤の再構築を加速する方針です。

第一に、美容医療領域のストック収益です。「キレイパスコネクト byGMO」の契約院数は前期末から拡大を継続しており、解約率も低水準で安定的に推移しています。今後はAI機能（AI経営分析、AI音声カルテ等）の拡張を通じて、契約院あたりの単価向上にも取り組んでいく方針です。

第二に、学び領域のストック収益です。「コエテコマネージャー」「コエテコリザーブ」「コエテコカレッジ」等のDXサービスは、いずれも契約件数が順調に純増しています。

第三に、広告ゲーム事業における新規チャネルの稼働です。新規メディア等との連携が第3四半期より稼働しており、自社が持つトラフィック基盤を活用することで、収益力とユーザー規模の両面を引き上げていく見込みです。絶対金額でのインパクトはこの広告ゲーム事業の広告枠拡大が4つのドライバーの中で最も大きい見込みです。

第四に、ソリューション事業の新規パイプラインです。「GMO リピータス」の新規パイプライン5件が進行中で、第3四半期から来期にかけて順次立ち上がってくる見通しです。

これらの施策を積み上げることで、通期業績予想（売上高7,500百万円、営業利益950百万円）の達成を目指す方針です。進捗は四半期ごとに開示し、計画との乖離が見込まれる場合には速やかに開示します。

【事業戦略・成長方針について】

Q： フロー型からストック型への構造転換は、どの程度進んでいますでしょうか。

A：業界特化型（学び・美容医療）事業の売上総利益構成比は、2022年第2四半期の14.7%から2026年第2四半期には38.7%まで上昇しており、着実に事業構造の転換が進んでいます。美容医療領域では「キレイパスコネクト」「MEDIBASE」、学び領域では「コエテコマネージャー」「コエテコカレッジ」「コエテコリザーブ」等のストック型サービスの契約件数が順調に増加しています。

Q： AI活用の取り組みについて教えてください。

A：美容医療領域では「キレイパスコネクト」にAI音声カルテ機能を追加し、診察内容の自動テキスト化・要約により医師の業務負担軽減を支援しています。学び領域では、生成AIを活用した作問・採点支援ツール「コエテコ Study」を提供しているほか、大手教科書出版社と共同で小論文のAI採点ソリューションを開発中で、2027年春の提供開始を予定しています。

以上